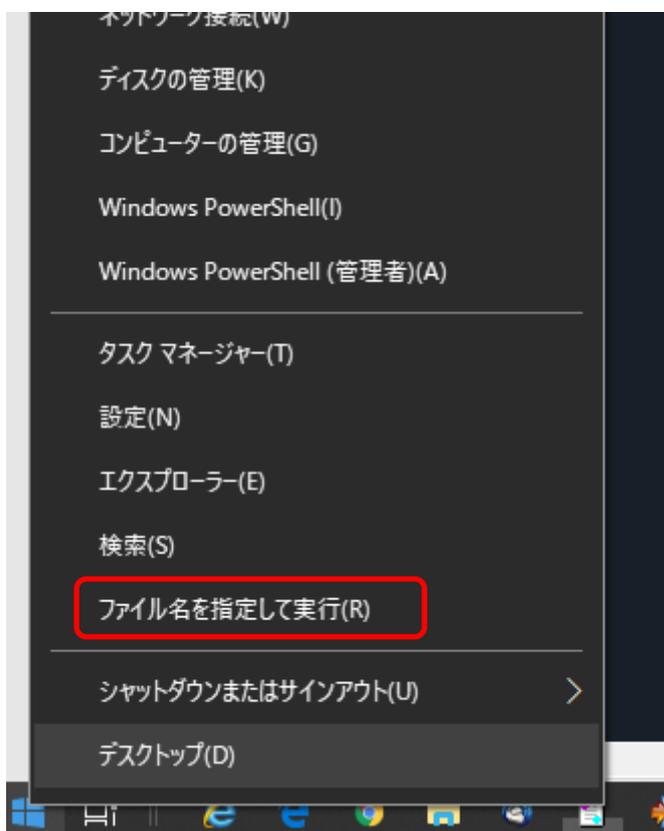


Outlook 設定マニュアル 2022

<設定手順>

- Windows の [スタート] ボタンを右クリックし、クイックアクセスメニューの『ファイル名を指定して実行』を選択し、[ファイル名を指定して実行] ダイアログを開く。

※見当たらない場合は検索ボックスで『ファイル名を指定して実行』を検索してください。



- 名前項目に「control」と入力し、『OK』または『enter キー』をクリックすると、コントロールパネルが開く。

ファイル名を指定して実行 ×

実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インターネット リソース名を入力してください。

名前(O)

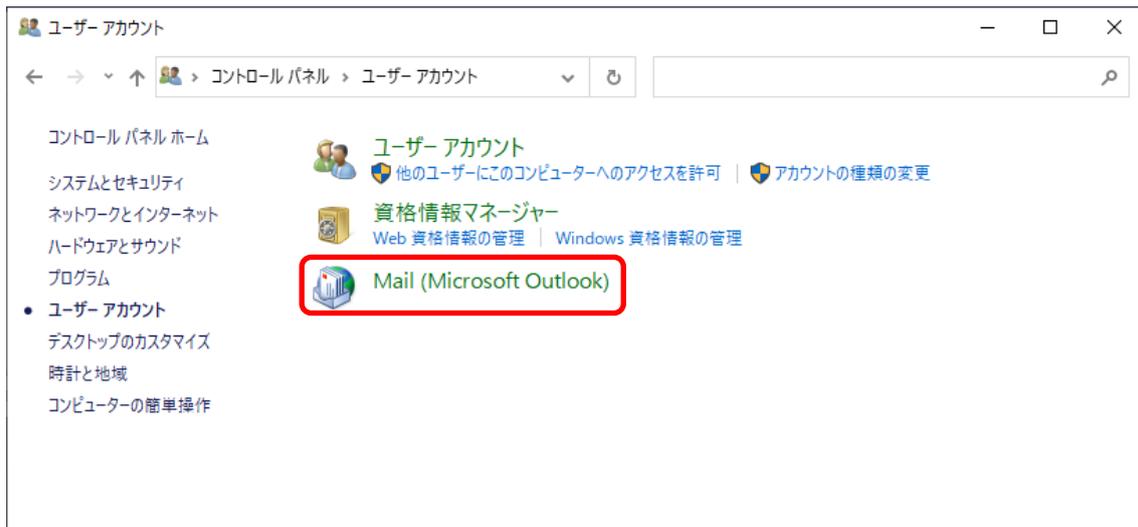
OK

キャンセル

参照(B)...

■ [コントロールパネル]—[ユーザーアカウント]へ移動し

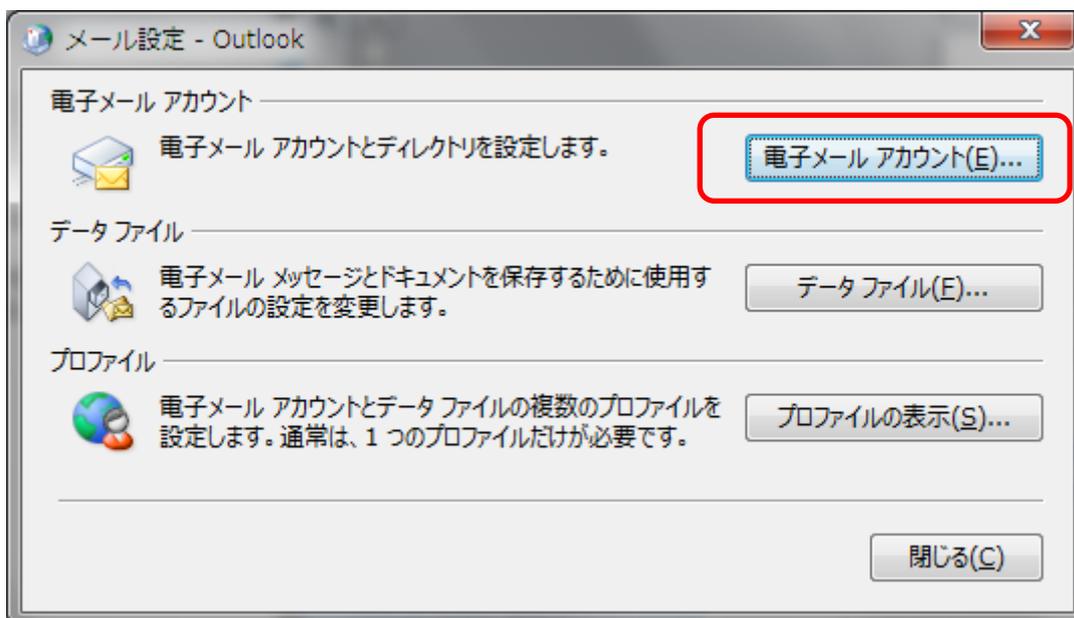
『Mail (Microsoft Outlook)』 をクリックする。



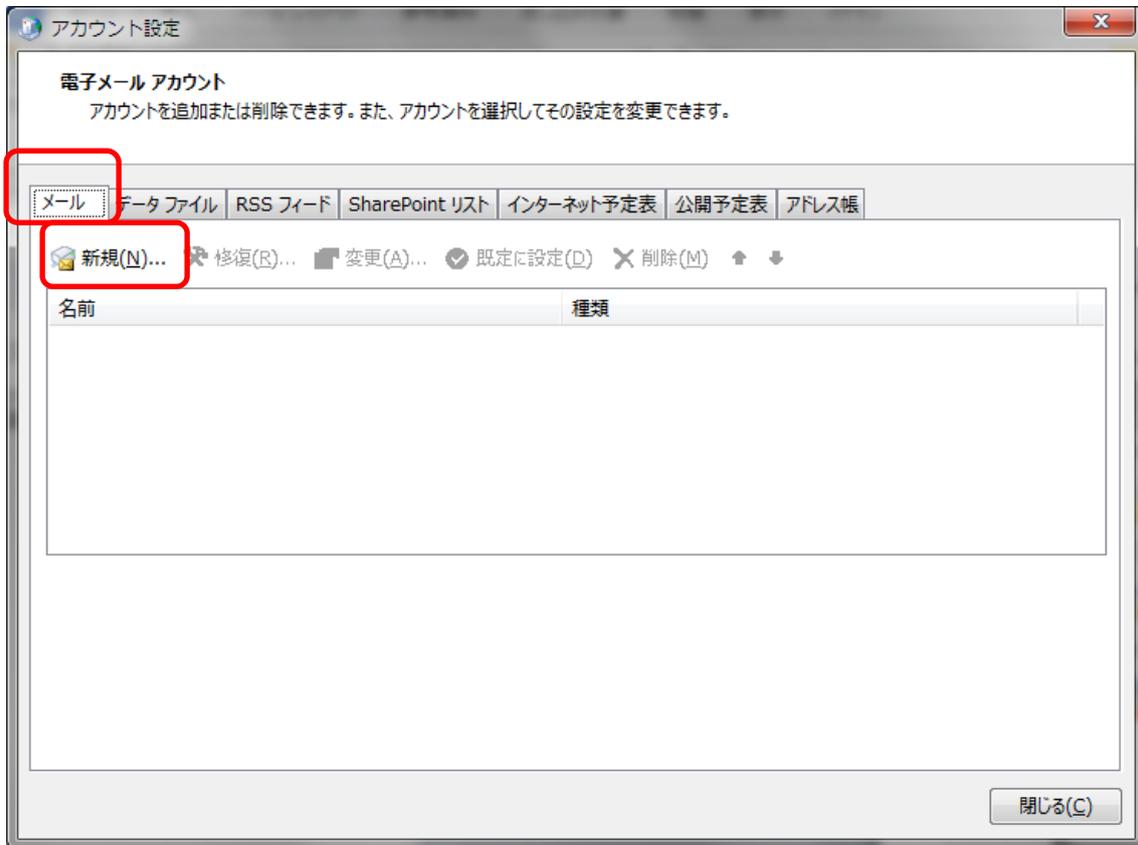
※[ユーザーアカウント]が表示されない場合は、「表示方法」を『カテゴリ』にする。



■ 『電子メールアカウント』をクリック



- [メール] タブの『新規…』をクリック



- ※ 下記のような画面が表示された場合は、『別のアカウントに接続』をクリック



- 『自分で電子メールやその他のサービス・・・』を選択し『次へ』をクリックする。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(N):
例: Daiki Matsumoto

電子メール アドレス(E):
例: daiki@contoso.com

パスワード(P):
パスワードの確認入力(I):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定) (M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

- 『POP または IMAP』を選択し『次へ』をクリックする。

アカウントの追加

アカウント タイプの選択

Office 365(E)
Office 365 アカウントの自動設定

メール アドレス(E):
例: daiki@contoso.com

POP または IMAP (P)
POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定

Exchange ActiveSync(A)
Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定

その他(O)
以下の一覧に示されている種類のサーバーに接続します

Fax Mail Transport

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

■ アカウント設定

① アカウント設定の入力

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): test

電子メール アドレス(E): test001@pitserv.jp

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): mail.pitserv.jp

送信メール サーバー (SMTP)(Q): mail.pitserv.jp

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U): test001%pitserv.jp

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

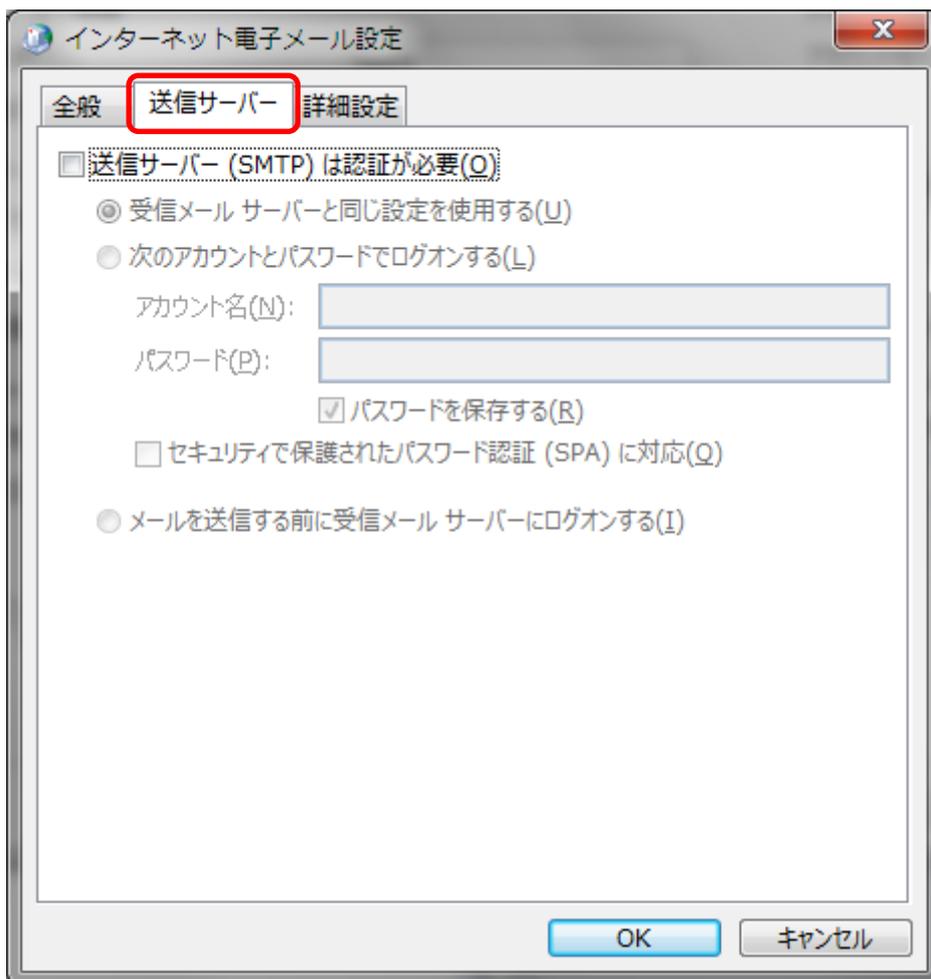
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

名前	メールの受信者側に表示させる名前 [例:] テスト
電子メールアドレス	(メールアドレス)
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	mail. (ドメイン)
送信メールサーバー(SMTP)	mail. (ドメイン)
アカウント名	メールアカウント% (ドメイン)

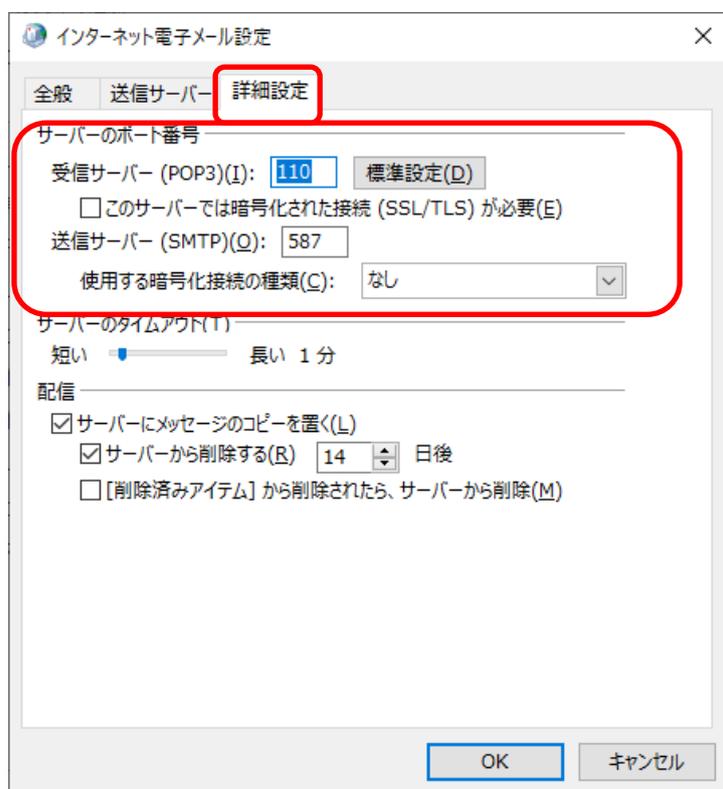
	[例:] test001%pitserv.jp
パスワード	※メールアドレスのパスワード
パスワードを保存する	※チェックする
メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください	※チェックしない

②『詳細設定』をクリックし下記設定である事を確認する。

[送信サーバ]タブ をクリックし、「送信サーバ (SMTP) は認証が必要」にチェックが入っていない事を確認。



[詳細設定]タブ をクリックし、下記のような設定である事を確認



受信サーバ (POP3)	110
このサーバでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	※ (チェックしない)
送信サーバ (SMTP)	587 ※ご利用のプロバイダによって異なります。
使用する暗号化接続の種類	なし

- 『OK』 をクリックし閉じる

■ 『次へ』 をクリック

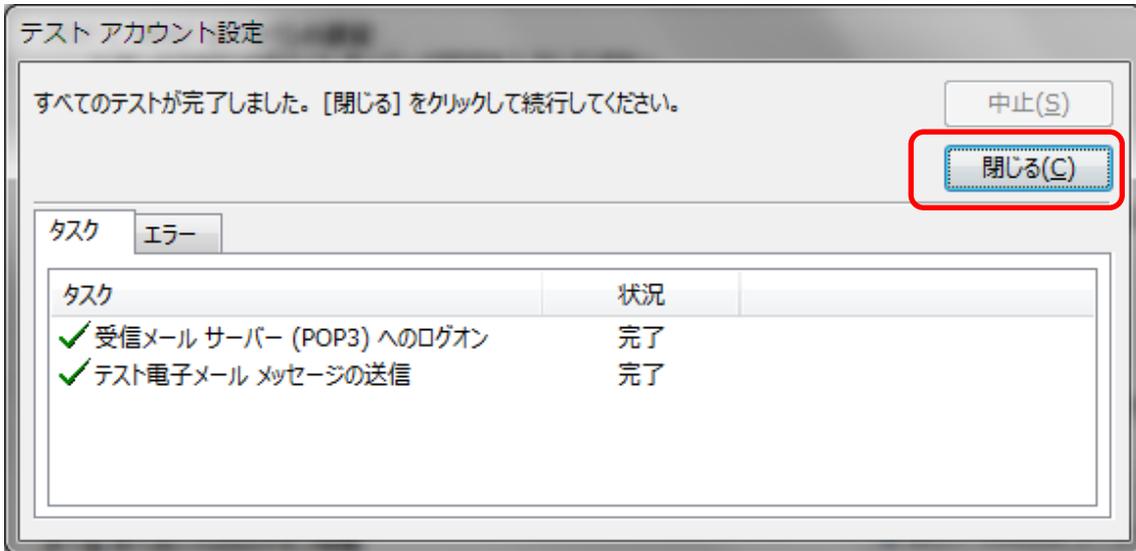
The screenshot shows the 'POP and IMAP Account Settings' dialog box. The title bar reads 'アカウントの追加' (Add Account). The main heading is 'POP と IMAP のアカウント設定' (POP and IMAP Account Settings) with the instruction 'お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。' (Enter the settings for the mail server of your account).

The dialog is divided into several sections:

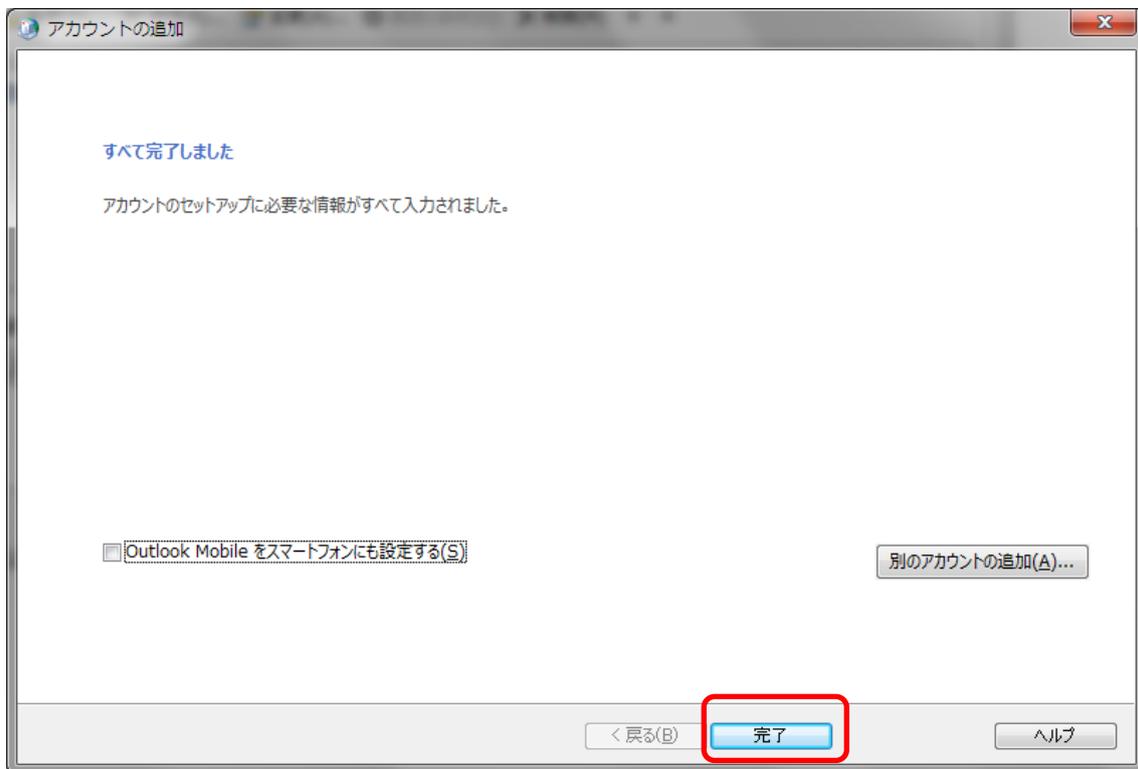
- ユーザー情報 (User Information):** Includes fields for '名前(N):' (Name) with 'test', and '電子メール アドレス(E):' (Email Address) with 'test001@pitserv.jp'.
- サーバー情報 (Server Information):** Includes 'アカウントの種類(A):' (Account Type) set to 'POP3', '受信メール サーバー(I):' (Incoming Mail Server) 'mail.pitserv.jp', and '送信メール サーバー (SMTP)(Q):' (Outgoing Mail Server (SMTP)) 'mail.pitserv.jp'.
- メール サーバーへのログオン情報 (Logon Information for Mail Server):** Includes 'アカウント名(U):' (Account Name) 'test001%pitserv.jp' and 'パスワード(P):' (Password) '*****'. There is a checked checkbox for 'パスワードを保存する(B)' (Save Password).
- アカウント設定のテスト (Test Account Settings):** Includes a button 'アカウント設定のテスト(I)' (Test Account Settings) and a checked checkbox for '【次へ】をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)' (Automatically test account settings after clicking Next).
- 新しいメッセージの配信先 (Where to Deliver New Messages):** Includes radio buttons for '新しい Outlook データ ファイル(W)' (New Outlook Data File) and '既存の Outlook データ ファイル(X)' (Existing Outlook Data File), with a '参照(S)' (Reference) button.

At the bottom, there are navigation buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help). The '次へ(N) >' button is highlighted with a red rectangle.

- テストのタスクが正常に完了する事を確認し『閉じる』をクリック



■ 『完了』 をクリック



残っている設定画面を全て閉じる。

その後、再び Outlook2016 を起動し、メールアカウントが設定されている事を確認。

以上